

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 1 月 31 日作成)

小委員会名	鋼構造耐火設計小委員会		主 査 名：河野 守 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 鋼構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：緑川光正
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	本会『鋼構造耐火設計指針』の改定を目的とする。 ・2012 年度：主要改定事項に関する検討、関連最知見の情報収集 ・2013 年度：改定項目絞り込み、改定版骨子の確定		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：河野守 (東京理科大学) 幹事：平島岳夫 (千葉大学)、鈴木淳一 (建築研究所) 委員：大塚貴弘 (名城大学)、岡部猛 (熊本大)、尾崎文宣 (新日鐵住金)、近藤史郎 (清水建設)、高木次郎 (首都大学東京)、原田和典 (京都大学)、松戸正士 (フジタ)、森田武 (清水建設)、若松高志 (日本防災研究所)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2012 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 現行指針に対する主要な改定事項に関して検討し、改定指針本文への取り込み事項、付録への取り込み事項、継続検討課題事項に分類した。 2. 改定事項に関する最新の知見に関する情報について収集し議論を進めた。ただし、系統的な整理は終了していない。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 改定指針の出版予定時期 (2017 年刊行) に鑑み、作業の進捗速度を上げる必要がある。 2. 防火委員会傘下の各小委員会の文書との協働をより積極的に進める必要がある。